

# 環境教育プログラム導入事例集

## 株式会社 鈴木ハーブ研究所様



鈴木 さちよ 氏 (株)鈴木ハーブ研究所  
代表取締役社長

社員の思いやりの心が深まりました

### 実績

- 2010年10月 環境教育プログラムを社員23名が体験。
- 2011年11月 本社所在地にてビジットプログラム(訪問授業)実施。  
社員15名が体験。
- 2013年2月 本社所在地にてビジットプログラム(訪問授業)実施。

### 背景

Q. 企業として抱えていた課題など背景を教えてください。

私達「鈴木ハーブ研究所」は、植物(ハーブ)由来の原料をベースに、肌バランスを整え、健康的で美しいお肌づくりのサポートをする基礎化粧品会社です。「お肌の悩みを少しでも改善してお客様に笑顔になっていただきたい」という思いから安心、安全、効果にこだわった商品づくりを心がけています。

ハーブを社名に掲げる会社として、「植物や地球の歴史」や「環境問題」にも関心を持つことが必須項目でした。また、お客様と関わる仕事として「相手の気持」をイメージする想像力、全体思考をいかに培うかが日々の課題でした。

### 経緯

Q. プログラム導入に至った経緯を教えてください。

上記の課題を抱えていたところ、富良野自然塾の環境教育プログラムを知り、北海道の大自然の中で、社員全員で体感できる点が大きな決め手となり参加する事になりました。

### 工夫

Q. 導入に際して工夫した点があれば教えてください。

トップシーズンを避け閑散期の日程で調整し低予算におさえました。行程としては旭川空港から富良野への往復移動の途中で観光を組み入れて時間と費用を抑えました。

### 効果

Q. 導入後、どのような効果が見られましたか？

地球や生命の歴史を解りやすく学んだことにより、自然や環境に目を向け、自分にできる事はどんな事だろうかとそれぞれ意識を持つ事が出来るようになりました。(ボランティア活動やエコ活動にも参加するようになりました) 思いやりの心が深まり、今まで以上に一人一人が優しくなった気がします。

### 展開

Q. 今後の展開や要望などをお聞かせください。

数年後に植樹した木々の生長を確かめるため、再度社員研修旅行で富良野を訪れたいと計画しています。また、参加できなかった社員や家族、お客様、地域の方にも枠を広げ、ビジットプログラムを継続して開催していきたいと思っています。

新しいプログラムメニューが出来た際には、ぜひご提案してほしいです。

### 参加者の声

鈴木ハーブ研究所 広報担当 谷 理恵子 氏



通販化粧品という、お客様と直接お会いすることのできない業態ではありますが、自然塾で培った想像力を駆使して、どうしたら直接お目にかかること以上の感動と笑顔をお客様にお届けできるか考え、日々の業務に活かして行きたいです！